

# 平成 15 年度研修委員会事業計画（案）

平成 15 年度

担当副会長 斎藤 明彦

研修委員長 浅井 秀明

## 1. 基本方針

我々、経済人にとって 2002 年は試練の年となりました。過去の経験や仕組みが通用しなくなった今、デフレ傾向は益々強まり、企業倫理に対する信頼も大きく揺らぎました。

世界的な混迷の時代の中で大胆な変革を求められています。この難局に我々 YEG は事業基盤となる日本において、いかにリーダーシップを発揮し、企業、地域そして日本の価値を高めていくべきなのでしょうか。

商青連研修事業ではこの混迷の時代を鑑み、設立以来 20 年間積み上げてきた事を生かし、より実践的でよりお役に立てる内容で「YEG ブランド」を確立する所存です。

15 年度は、1)「翔生塾」、2)「ヤングリーダー研修会」3) 研修(日商の研修関係等)に関する情報の提供、4) 全国会長研修会の充実、5) カナダ・ケベックの商工会議所世界大会参加の旅行計画手配、6) YEG 活動の成果・実績に基づく提言のまとめと発信を基本とした事業内容を企画していきます。

各委員会との連携を深くしながら 15 年度商青連基本方針である「より具体的なメリットにつながるビジネスチャンスの提供」を形にし、YEG メンバーが輝かしい未来に向かうための研修を心がけるとともにその成果を提言したいと思います。

## 2. 実施計画

### 1) YEG <翔生塾>

「巨大磁力 中国を直接体感し、YEG 企業の指針に活かせ」

(激変成長 中国上海 予定)

目的

経済成長著しい中国、巨大な潜在マーケットはあるものの、常識的には中国は苦勞ばかりが多く利益の少ない市場という声もある。にもかかわらず、世界の企業がなぜ競って中国を目指すのか。既存の常識では推し量れぬケタ外れのビジネスチャンスを嗅ぎ取っているからにはほかならない。翔生塾 では巨大マーケット中国の中でもとりわけ驚嘆の変貌をとげている上海に焦点を当て、日本を背負う我々 YEG 青年経済人がどう向き合い、自分たちのビジネスにどう取り込んでいけるか。また、中国進出だけが生き残りの道でなく、中国を知る者たちの知恵を生かし、日本にあって、国内産業復活のカギにつなげる事も大切なテーマであると考えます。

直接体感し、今後の YEG 企業のビジネスモデルの針路にも役立つ研修になる事を目指す。

日程

平成 15 年 6 月 25 日(水) ~ 28 日(土)

募集人員

100 名:(目安として各ブロック 10 名×9 = 90 名) + 10 名

基本プランは研修委員会で提示するが、現地集合 現地解散も OK とする。

備考 商青連研修委員会 村上理事(愛媛県連会長)が現地精通

「地域再生はコミュニティビジネス、世界の先進地から学ぶ」

(復活した米国{ピッツバーグ、デトロイト、クリーブランド、ロス・アンジェルス}のいずれか) 予定)

目的

15年度商青連では14年度に引き続き、各地域におけるコミュニティビジネスの創出を図り、地域の活性化を目指して活動の中心のひとつに掲げている。

世界的にも「官から民へ」とイニシアティブが変化し、日本でも多数のNPOが設立されその変化に対応しようと試みている。先進地(米国)では「民」の力が

NPOなどを通して地域の再活性が成功した事例としてNHKなども紹介された。

YEGが直接自分たちの目で確かめ、実態を把握しながらこれからの日本各地における、コミュニティビジネスやまちづくりに生かせる研修になる事と考える。

日程

平成15年7月8日(火)~13日(日)

募集人員

30名

成田集合 成田解散

備考

コミュニティビジネス委員会との連携事業とする。

## 2) YEG<ヤングリーダー研修>

### YEG ビジネスプランコンテスト

目的

日商の活動方針にもある「創業支援」をYEGとしても推進する。

YEG 企業のビジネスモデル再構築、新規創業、第2創業へのきっかけ、見直しにつながるような研修。ビジネスプランの作り方、プレゼンのノウハウなど。

コンテスト優秀者(グランプリには表彰)また、創業支援機関から

具体的な支援を引きだすような場の設定 審査、コンテストを開催する。

日程

コンテストキックオフ及びビジネスプラン作成研修

平成15年8月1日(金)~8月3日(日)

場所 カリアック(静岡県 浜松市) 募集人員 50名

ビジネスプラン作成期間

キックオフ~11月末

場所 それぞれで(各地) \*期間中、希望者は作成者研修を東京で開催企画(1回)

プレゼン 審査(審査員予定 担当行政、ベンチャーキャピタル、日商、コンサルタ  
ント、鈴木会長など)

12月~翌1月中旬 場所 未定

表彰 優秀ビジネスプラン発表会

平成16年2月13日(金)~14日(土)

場所 福井会長研修会 会場

尚、上記 研修に参加・登録せず、独自でプラン策定でもコンテスト応募「可」

## YEG アントレプレナーズセミナー

### 目的

商青連が設立20周年を経て、YEGの全国組織として、また、日本商工会議所の青年部としてその役割は日本経済に益々その役割が重要になってきている中、混迷を深める日本経済の復興にどんな理念や針路を確立しながら進んでいくべきなのか。

「YEG アントレプレナーズセミナー」では、美しい日本を創るべき「若き起業家集団」が力を合わせリーダーシップをとり、何事にも勇気を以ってチャレンジし、未来の創造に果敢に挑戦し続けるために何が大切かを学び取るセミナーを開催する。

### 日程

平成15年9月6日(土)

### 内容

研修セミナー(講演会)及びパネルディスカッション

講演者、パネラー(案)順不同

- 1) JAMES COLLINS 氏(ビジョナリーカンパニーの著者)
  - 2) 龍村 仁 氏(映画監督)
  - 3) 村上 和雄 氏(筑波大名誉教授、遺伝子研究の第一人者)
  - 4) 河井 隼雄 氏(文化庁長官、心理学者)
  - 5) 鈴木 修 氏(鈴木自動車会長)
  - 6) 坂根 政弘 氏(コマツ社長)
  - 7) 田中 耕一 氏(ノーベル化学賞受賞者、島津製作所)
  - 8) 晝馬 輝夫 氏(浜松ホトニクス社長 東大小柴教授ノーベル賞に貢献)
  - 9) YEG(OB)出身 政治家(国会議員など) 若手官僚
- 他 検討中

### 場所

東京(未定)ビジネスネットワーク委員会と協議し、メンバーの交通が便利な会場を選択。

### 募集人員

200名~300名

### 備考

ビジネスネットワーク委員会との連携事業として、より相乗効果を高め、集まりやすい環境づくりに努力する。

## 3) 研修に関する情報の収集

広報委員会と連携し、日商の研修に関する情報をきめ細かく調査し商工会議所青年部会員に提供する。(情報集め担当、提供は広報委員会)

商青連20周年記念講演ビデオの紹介

## 4) 全国会長研修会の充実

全国会長研修会の研修内容がより充実しプラスになるように主管地と協力調整をする。

## 5) カナダ・ケベック商工会議所世界大会

商工会議所世界大会に参加できるように旅程の調整をする。参加募集対象者は正副会長、専務理事、研修委員会委員、商青連役員・単会有志を検討中

## 6) YEG 活動の成果・実績に基づく提言のまとめと発信

### 3. 年間スケジュール

\*日商関係の研修・セミナーの情報収集、情報提供・商青連20周年記念講演ビデオ紹介

1月～(情報収集)、4月～(随時情報提供)

\*ヤングリーダー研修会日程

( ) 8月1日(金)～3日(日) カリアック

( )(ビジネスネットワーク委員会<事業>と共催)

9月6日(土) 東京

( ) 2004年2月13日(金)・14日(土)

全国会長研修会福井大会においてビジネスプランコンテスト発表

\*翔生塾

中国 6月25日(水)～28日(土)

米国 7月8日(火)～13日(日)

\*商工会議所世界大会(カナダ・ケベック)参加

9月16日～9月18日(旅程の案 9月15日～19日あるいは20日)

\*提言書作成 11月～1月ヤングリーダー研修会・翔生塾の成果と今後を提言

\*報告書作成 11月～1月 Web上で開示

\*全国会長研修会福井大会(仮称)の充実 ビジネスプランコンテストの時間・内容調整  
大会当日 2004年2月13日(金)～14日(土)